

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成26年5月29日 (2014.5.29)

【公開番号】特開2012-242741 (P2012-242741A)

【公開日】平成24年12月10日 (2012.12.10)

【年通号数】公開・登録公報2012-052

【出願番号】特願2011-114804 (P2011-114804)

【国際特許分類】

G 0 3 G 15/01 (2006.01)

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/01 Y

G 0 3 G 21/00 3 7 0

【手続補正書】

【提出日】平成26年4月15日 (2014.4.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 6】

またベルト側の静電潜像目盛りに関しては、中間転写ベルトの有効画像領域外の側端部（ベルトの移動方向に交差する方向）に、以下のように転写によって形成される。即ち、「最も上流側のドラム 4 a に描かれた目盛り 1 a」が、中間転写ベルト 8 1 に静電潜像目盛り 4 0 として第 2 の転写部材により転写され、ベルト側の静電潜像目盛り（第 2 の静電潜像目盛り）を形成する。画像が転写部材である一次転写ローラ 1 0 1 によって中間転写ベルト 8 1 に転写される転写時に、静電潜像目盛り 1 a が第 2 の転写部材によって中間転写ベルト 8 1 に画像と同時に転写される。なお、第 2 の転写部材は、転写部材である一次転写ローラ 1 0 1 が兼用するものであっても良い。